社会に貢献

10人を表彰――＊

表彰状と記念品、バッジが贈られました

十一月三日の「文化の日」に、「技能功労者表彰式」が行われました。八回目を迎えた今年は、九職種、十人の方に表彰状と記念品およびバッジが贈られました。

大工さん、畳屋さん、和裁師さんなど、それぞれの道一筋に歩まれ、永年にわたって技術を磨き、鍛え上げた確かな腕で社会に貢献されてきた方ばかりです。

科学技術の進歩により、機械化などが進むなか、地道な仕事をされている方たちですが、額に汗して物を作る技能と労働の尊さにあふれています。

今号では、今回受彰された方がたの経歴とその思い出話などを紹介します（○は経験年数　順不同）。

市長、収入役を囲んで記念撮影をする技能功労者の皆さん
永年苦労をともにされてきた奥さん、ご主人もご一緒に

高橋　五郎さん
大工㊳
草水町二　六十三歳

昭和四十年に新津市建築組合に加入。組合事業の発展のため、積極的に協力されました。この間、後進の技術向上、育成、指導にあたられました。また、満願寺水道第一期工事の建築物、火葬場などの公共建築工事をはじめ、一般持家住宅二十戸以上を手がけられ、市民生活の向上に貢献されました。

宮崎　正治さん
調理師㊲
中沢町　六十五歳

「日本調理師組合」発行の本による独学など、永年にわたり技術の研鑽に努められました。持ち前の研究熱心さで魚料理に創意工夫を凝らし、各種研修会、講習会などで指導的立場で活躍されています。また、県調理師会新津支部の前身、鮮魚商組合時から支部結成に働き、業界の発展に貢献されました。

笹川清太郎さん
畳職㊻
新町一　六十歳

畳職人として卓越した技術をもち、二十四歳で家業を継承、四人の後継者を指導育成し、優秀な職人に育てられました。昭和四十一年から三年間、新津畳商工組合組合長、昭和四十八年から五年間、新津市畳協同組合理事長として組合の発展に尽力されました。

近藤　喜一さん
菓子製造業㊷
本町三　六十九歳

卓越した技能と誠実な人柄により、新津菓子工業組合の組合長、県菓子工業組合理事など業界の要職を歴任されました。昭和三十九年、新潟県パン工業を設立し、二十年間、新津市をはじめ近郷市町村の小・中学校の学校給食に貢献。また、組合員の指導および後進の育成にも力を注ぎ、多大な功績をあげられました。

お買物、ご用命は市内で

犬・猫・小鳥などコンパニオンアニマルの診療
小島獣医科病院
☎24－2223（秋葉2丁目）
駐車場完備
・時間
平　日　AM9:00～12:00　PM1:30～7:00
土 曜 日　AM9:00～12:00　PM1:30～3:00
日・祭日　AM9:30～12:00（予約）
・案内
獣医科診療全般
動物コンサルタント
グルーミング
ホテル
至五泉　花　観光道路　当院　秋葉公園　マンション　老人福祉センター

技術を磨き

技能功労者として

鈴木　博さん
時計修理㊵
本町四　六十歳

国鉄退職後、永年にわたり習得された卓越した技術で昭和四十一年二月、職業訓練指導員となりました。

表彰式のあとに行われた祝賀懇親会

また、同年の四月から新津市時計組合の役員として後進の指導育成に尽力され、業界の発展に寄与されました。

須藤タカイさん
美容師㊹
本町三　六十歳

昭和二十五年、市内十六番目の店として自立。新津市美容師組合に加入し、すぐれた人柄により、組合長、支部会計などの役員を歴任し、組合事業発展のため、積極的に協力されました。また、内弟子の養成など市内外へ七人ほど自立させ、後進の指導育成に尽力されました。

中山　喜義さん
クリーニング業㉜
秋葉一　六十歳

永年にわたり技術の研鑽に努め、多数の優秀な技能者を世の中に送り出しました。また、新津市クリーニング業組合の事業の発展に協力。すぐれた人柄と指導力により組合長を二期務めるなど、業界の発展に尽くされました。

大島　良吉さん
クリーニング業㊱
本町一　六十歳

永年にわたり習得された卓越した技術で、数多くの人材を社会に送り出し、後進の指導育成に努められました。また、新津市クリーニング業組合の役員として業界の発展に尽力されました。

安川　竹松さん
竹細工師㊷
川根　七十六歳

大正十三年、小学校を卒業後、親から竹細工の技術を習得。以来、竹細工の研鑽に励み、かご、ざるを生産し、市民生活に多大な貢献をされました。また、昭和二十五年から現在まで、小合地区竹細工組合長の要職を務め、組合発展のため貢献されるとともに、組合の技術向上、後進の育成に尽力されました。

「和裁の仕事はやめられません」という石井さん

喜んでもらえる仕事を

石井ヨシイさん（本町四）　六十九歳

「お客様に喜んでもらえる仕事をしたときと、自分の弟子の上達をみているときが一番嬉しいです」という石井さんは、和裁師一筋に五十四年のキャリアをお持ちです。

親に勧められて、十五歳のときに住み込みで、新潟市の和裁店へ修業に出られました。師匠がきびしく、街かどで新津行きのバスを見かけると、帰りたくて涙がでたそうです。仕事が終わるのは、早くても午前零時。十二月ともなると、午前二時、三時ごろまで仕事をしていたといいます。あまりの忙しさに、座ったまま寝込んだり、ふとんの中に入っても、なかなか眠れないこともあったそうです。

仕事をするときは、「お客様の着物を汚さないように、間違いのないように注意しながら、その着物がその値段以上に見えるように努力しています」という石井さんは、「柄の裁ち合わせには、とても気を使います」とおっしゃっていました。それでも、できあがった着物の帯にしみがつき、しみ抜きの専門の人にとってもらいましたが、仕立て代よりも、高くついてしまったこともあるそうです。

「和服は、利用価値が高いんですよ」と石井さんは、これからも体が続く限り、和裁の仕事を続けていきたいと、元気に語っておられました。

お買物、ご用命は市内で

浴室からキッチンまで水まわりの増改築の専門店
水と住まいのふれ愛
システムショップ かねみや
INAX
TEL 24－4005

肌着・化粧品
資生堂チェインストア
本町2丁目 マツヤ ☎(22)0418 (23)0630
第四銀行が向い。北越銀行がとなり。